

イベントカレンダー&トピックス

★ 銀河連邦が「マニフェスト大賞、審査委員会特別賞」を受賞!



銀河連邦が、第7回マニフェスト大賞(主催:マニフェスト大賞実行委員会、共催:早稲田大学マニフェスト研究所・毎日新聞社)「審査委員会特別賞」を受賞しました。今回の受賞は、マニフェスト大賞の共通部門として設けられた「震災復興支援・防災対策賞」の審査において、銀河連邦が、東日本大震災において甚大な被害を受けた大船渡市へ様々な形で支援を続けてきたことが評価されたものです。皆さまから、多くのご厚意・ご協力をいただきましたことに感謝いたします。

★ 銀河連邦各共和国の名前が星に!



「宇宙の日」の記念行事である全国小・中学校作文絵画コンテストの表彰式がサガミハラ共和国で開催されたのを記念し、財団法人日本宇宙フォーラム及び日本スペースガード協会の協力により、星の命名をさせていただくことになりました。銀河連邦では友好交流25周年を記念して、既に存在するサガミハラを除き、5つの銀河連邦各共和国の名前をつけることとし、日本スペースガード協会 高橋理事長に星の命名申請を依頼いたしました。

4月 サガミハラ共和国 神奈川県相模原市

6日、7日

相模原市民桜まつり

市役所さくら通りを主会場に、市民の手づくりによる催し物や市民パレード、絵画コンテストなど盛りだくさんの内容で皆さんをお迎えます。



5月 サク共和国 長野県佐久市

3日~5日

佐久バルーンフェスティバル

昨年、20周年を迎えた佐久バルーンフェスティバル。今年は、伝統の佐久鯉まつりが同会場で5日に開催されます。



8月

サンリクオオフナト共和国 岩手県大船渡市

2日、3日

三陸・大船渡夏まつり

約5千発を打ち上げる花火大会のほか、市民道中踊りや海上七夕船巡航など、みどころが満載のイベントです。



ノシロ共和国 秋田県能代市

2日~7日

能代ねぶながしウィーク

2日は「こども七夕」、3・4日は「天空の不夜城」、高さ17.6mの大型灯籠が復活します。6・7日は伝統の「役七夕」が開催されます。



9月 タイキ共和国 北海道大樹町

22日

柏林公園まつり

樹齢100年を超える柏の巨木が林立する柏林公園において、農産、畜産、水産の産物を取り揃えた「柏林公園まつり」が開催されます。



10月 ウチノウラキモツキ共和国 鹿児島県肝付町

20日

高山やぶさめ祭

地元の中学2年生の男子が、約1カ月半にわたる練習を経て、約900年の伝統を誇る流鏝馬の射手として開催されます。



銀河連邦 NEWS

創刊号2013.3

★ 銀河連邦各共和国への お問い合わせは下記の番号まで ★

ノシロ共和国 ☎0185(52)2111
 サンリクオオフナト共和国 ☎0192(27)3111
 サガミハラ共和国 ☎042(754)1111
 サク共和国 ☎0267(62)2111
 ウチノウラキモツキ共和国 ☎0994(65)2511
 タイキ共和国 ☎01558(6)2111

銀河連邦友好交流25周年記念 潤水都市さがみはら フェスタ2012

平成24年11月24日、25日の2日間、サガミハラ共和国において、「銀河連邦友好交流25周年記念 潤水都市さがみはらフェスタ2012」が開催されました。

フェスタ内では、銀河連邦友好交流25周年記念セレモニーが実施され、銀河連邦各共和国の首脳がステージに登壇し、盛大に25周年を祝うとともに、さらなる友好の深まりを誓い合う場となりました。

また、漫画家の松本零士さんのトークショーも行われ、立ち見を含めたたくさんの来場者がステージ前に詰めかけ、松本さんからは銀河連邦友好交流25周年へのお祝いの言葉が贈られました。サプライズ企画として、松本さんから作品「銀河の旅2012」が銀河連邦へプレゼントされました。



LINE UP

銀河連邦NEWS 一創刊号—

- 銀河連邦友好交流25周年 ★ & ★
- 内之浦発! イプシロンロケット ★
- イベントカレンダー&トピックス ★



銀河連邦は昭和62年11月8日に、宇宙航空研究開発機構(JAXA)の研究施設が縁で、4市2町が宇宙への夢とロマンを育むために交流を始め、友好交流25周年を迎えました。子どもたちの留学交流をはじめ、スポーツ交流や経済交流など「宇宙」をテーマに様々な交流事業を行い、友好を深めています。

銀河連邦友好交流25周年

銀河連邦友好交流25周年を迎え、銀河連邦各共和国では銀河連邦25周年を冠とした様々な記念事業が実施されました。ここでは、各共和国のそれぞれの取り組みについてご紹介します！

タイキ共和国

北海道大樹町



平成24年9月23日に開催した「柏林公園まつり」において、銀河連邦友好交流25周年記念ブースを設置し、銀河連邦各共和国パネル展示やパンフレットの配布を実施しました。

今後も、はやぶさ模型など銀河連邦に関連した展示などを実施し、航空宇宙や銀河連邦を身近に感じてもらえるような取り組みを進めていきます。

ノシロ共和国

秋田県能代市



平成24年9月8日、9日に銀河連邦25周年と能代ロケット実験場開設50周年を記念した「銀河フェスティバルin能代」を開催。記念シンポジウムや実験場特別公開のほか、おなごり能代・大船渡ジュニアユース交流会、子ども館のリニューアルオープン、エナジウムパークの協賛イベントなど、多くの市民で賑わいました。また、銀河連邦をPRする看板を設置しました。

サンリクオオフナト共和国

岩手県大船渡市

おおふなトんです



サンリクオオフナト共和国では銀河連邦友好交流25周年を記念して、PRキャラクターを制作しました。

デザインの公募により全国から296作品の応募をいただき、市内の中高生や「くまモン」をプロデュースした小山薫堂さんらの協力を得て選考を行い、採用作品を「おおふなトん」に決定しました。

サンリクオオフナト共和国の新キャラクターを、よろしくお願いたします。

サガミハラ共和国

神奈川県相模原市



173年ぶりの金環日食の観測、そして銀河連邦友好交流25周年を記念し、市内全小学校に観察用スコープを配布するとともに、JAXAと連携した研修会、観察会を実施しました。当日はあいにくの小雨でしたが、雲の切れ間に見えた太陽のリングに、子どもたちから歓声があがりました。

サク共和国

長野県佐久市



銀河連邦友好交流25周年記念事業として、佐久市農業祭と同時開催で「大船渡市復興支援 恋し浜ホタテ復活祭」を開催。さんまとホタテの炭火焼と物産販売コーナーを設営するとともに、大船渡の被災状況と現状を伝えるための写真パネルを展示。

また、銀河連邦と各共和国を紹介するパネル・ポスターなどを展示しました。

ウチノウラキモツキ共和国

鹿児島県肝付町



平成24年11月10日と11日に、JAXA内之浦宇宙空間観測所開設50周年と糸川英夫博士生誕100周年を記念した記念式典や講演会、糸川博士の銅像除幕式を開催した。また、銀河連邦友好交流25周年を記念して「銀河連邦物産展」をJAXAの施設内にて開催し、来場された方々に銀河連邦交流事業のPRを行いました。

内之浦発!! イプシロンロケット

2013年夏、JAXAではM-Vロケットの後継機として、新時代の固体ロケット「イプシロン」を打ち上げる予定です。発射場は銀河連邦ウチノウラキモツキ共和国の内之浦宇宙空間観測所!! 今回は、その「イプシロン」について迫ります。

新時代の固体燃料ロケット イプシロン



イプシロンロケットは高性能と低コストの両立を目指す新時代の固体燃料ロケットです。イプシロンロケットは、世界に誇る固体ロケット技術の集大成であり、ペンシルからM-Vに至るまでの半世紀に蓄積された知恵と技術の全てが込められています。加えて、革新技術と既存技術を有機的に組み合わせることで、信頼性と性能の一層の向上を実現しています。組み立てや点検などの運用が効率的で、高頻度の打ち上げが可能な次世代の宇宙輸送システムの誕生です。

世界初のモバイル管制

イプシロンロケットの開発では、これまでの管制を超えて様々な新しい取り組みを進めていますが、その中でも特筆すべきは打ち上げシステムの革新です。鍵を握っているのはロケットの知能化で、イプシロンでは搭載機器の点検をロケット自身が自律的に行おうとしています。これにより、世界中のどこにいても、ネットワークにただノートパソコンを接続するだけでロケットの管制が可能となります。

このような革新的打ち上げシステムはモバイル管制と呼ばれ、世界で最もコンパクト、かつ射場に依存しない究極の管制システムです。もちろん世界でも初めての試みであり、未来のロケットのお手本になるものです。

ロケットの打ち上げを日常的なものに

これまでのロケットの打ち上げには、地上での点検や組み立てに膨大な人手と時間が必要でした。M-Vロケットの場合、第1段ロケットを発射台に立ててから打ち上げまでに、実に2ヵ月近くもかかっていたのです。イプシロンロケットでは打ち上げシステムの革新により、打ち上げに向けた準備を世界のロケットの中でも最短、わずか一週間でできるようにコンパクト化しました。ロケットの打ち上げが日常的なものになり、宇宙をもっと身近に感じることができる、夢のような時代がもうそこまで来ています。イプシロンロケットは、2013年度の初号機の打ち上げに向けて、いま最終的な試験を行っているところです。